

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年9月14日

和泉市長 あて

団体名 万町行事運営委員会
代表者名 委員長 藤原優伸
所在地 和泉市万町116-1
電話番号 090-7354-9297

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	The 4th MANCHO fes. -和泉の国・泉北アートウィーク 2026-
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 1,680,000 円 (うち、対象経費 _____ 1,400,000 円)
支援金 交付申請額	_____ 700,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	マンチョウギョウジウンエイイインカイ		
団体名	万町行事運営委員会		
団体の目的	本会は、行事の開催を通じ、町民相互の親睦とふれ合い楽しめる場を提供することによって、明るく活気のある町づくりに寄与することを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-1104 和泉市万町116-1番地 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（町民会館）】		
	電話	()	FAX ()
フリガナ	マンチョウギョウジウンエイイインカイインチョウ フジワラマサノブ		
代表者氏名	万町行事運営委員会 委員長 藤原 優伸		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※	電話	■■■■■■■■■■
	フリガナ ■■■■■■■■		■
	■■■■■■■■■■	FAX	(-)
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。 ■■■■■■■■■■		
設立年月	平成19年12月	主な活動地域	南池田校区万町
会報等の発行	有(回発行) ・ 無	会員数	430人
メールアドレス	■■■■■■■■■■		
ホームページ	https://izumi-mancho.town/		
主な事業内容	町民の福祉増進に伴う各種イベントや行事の開催		
主な活動の実績	MANCHO fes.、納涼盆踊り、グランドゴルフ春秋大会、子どもイベントなどの開催		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	令和		
	5年度	万町町会からの負担金	300,000円
	6年度	万町町会からの負担金	300,000円
	7年度	万町町会からの負担金	300,000円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	The 4th MANCHO fes. -和泉の国・泉北アートウィーク 2026-
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 今年で4回目の開催となる「MANCHO fes.」の前提となる問題点、課題、社会背景等については、変わらず開催したいと思っています。</p> <p>《開催後の10年程度はこの前提条件で開催します。》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 和泉中央駅の周辺は新しくできた街と古くからの町が交わる「ちょっと田舎 ちょっと都会」の両方のいいところを感じる場所です。 ● しかしながら、駅周辺の新旧が交わる町の課題として、急激な人口の増加や子育て世代の住民が増えるなかで、新しくお住まいになった方々も地域への愛着もまだまだ感じられないと言ったことや、新旧の住民同士の繋がるきっかけがなく、新しい住民の町会離れなど、自治会活動の運営も難しくなっています。 ● また、周辺の旧の町で行う「だんじり」や「盆踊り」の開催、テーマ団体による和泉の国ジャズストリートの音楽イベント、和泉・久保惣ミュージアムコンソーシアムが行うアートのまちづくりの取り組みなどが進められています。 ● 和泉のいいところを住んでいる皆が伝えていって、このまちの良さを知って貰い、多くの方がこのまちを訪れ、このまちに住んでみたいと思えるまちになればと思います。 <p>《泉北沿線で活動するグループとの共通課題》 今年4月1日泉北高速鉄道は、南海電鉄泉北線として新たにスタートしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 和泉中央ニュータウンは、まちびらきから30年が経ち、近い将来には少子高齢化や人口減少が進行 ● 現代の社会状況に合わせた再生や更新の必要性を今からでも考える必要があります。 ● 持続可能性や地域コミュニティの活性化が求められています。 ● 既にまちびらきから50年が経過した泉北ニュータウンや光明池ニュータウンでは既に多くの課題を抱えています。 ● 特に、泉北線は通勤通学など日常の暮らしと直結する路線であり、少子高齢化や人口減少は、南海電鉄は元より駅周辺のまちづくりにも大きな打撃となります。 ● 「出かける駅」「帰る駅」から「来ていただく駅」に向けて <p>《泉北線の沿線まちづくり団体との交流より》 南海電鉄泉北沿線でそれぞれのテーマでまちづくりを行う団体やNPOとゆるやかな共創型活動を通じて沿線のまちの活性化に取り組みます。</p> <p>その共通のテーマは線路がつなぐ未来（仮称）「- 泉北アートライン構想 -」 -なんばから和泉中央へ アートの旅- ターミナルの都市文化と郊外の生活文化を、アートで結ぶストーリーを設定。 2026年のシルバーウィークを （仮称）「SENBOKU Art Line 2026」としてそれぞれのイベントを繋ぐ。</p>	

② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果
 和泉中央のまち全体の魅力向上として、和泉の国ジャズストリートや和泉・久保惣ミュージアム
 コンソーシアムとも連携し来訪促進、交流人口の増加に取り組みます。
 また、今年度は9月シルバーウィーク期間（19日～23日）とすることで、光明台や泉ヶ丘で
 行う団体とも連携し、泉北線の沿線の活性化に繋がりたいと考えています。
 達成したい大きな目的は次の4つです。
 (1) 新旧住民の交流と町会組織の活性化（子育て世代の町会参加）サポーター10名
 (2) 町会加入率を増やす（430/1,000 43% 450/1,000 45%）
 (3) 参加人数 1.2倍「ちょっと田舎ちょっと都会」このまち周辺の魅力を多くの方に知って
 貰う令和8年度は2,000人の来場
 (4) 他のイベントと連携し泉北線沿線のまちづくりを活性化する。

4 事業内容（※別紙添付可）

①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。
 下記のイベントを開催することで、エリアやテーマに関係なくすべての年代、新旧が交わる一日
 をつくり様々な交流を始めます。
 そして、多くの方に参加して頂いてこのまちの魅力を感じて住みたくなるまちを目指します。
 また、泉北線の沿線まちづくり団体との交流の可能性も踏まえ、令和8年度はシルバーウィ
 ークの9月20日（日）の開催とします。また、同時に開催する「和泉の国ジャズストリー
 ト」も9月19日・20日の開催で行って頂きます。
 (A) あそぶとこエリア（子ども達も大人も一緒にあそべるエリア）
 (B) 飲食ができるエリア（キッチンカー大集合）
 (C) 参加型ハンドメイド物販ができるエリア（ハンドメイドマルシェ）
 (D) イベント開催のエリア（ゲームやジャズストリートなどイベント開催のエリア）

③ 実施期間（日 時）	令和8年9月20日（日）午前10時から午後5時ごろ
③実施場所	万町ふれあい広場
④主な対象者	万町ふれあい広場の周辺地域の住民及び和泉の国 JAZZ ストリート観覧者
④ 参加予定者数	2,000人
⑤ 告知方法	広報いずみ、チラシ配布、ポスター掲示、回覧、役員の SNS 等発信、万町公式 HP・instagram など

5 事業スケジュール

時期（月）	内容
2025	
9-12月	企画書作成、JAZZ ストリートと調整、行事運営委員会と町会役員会の開催
2026	
1-3月	令和8年度予算作成、計画書案作成
4-5月	町内会総会、担当割作成、ハンドメイドマルシェ実施要項作成、事業計画書 第1回行事運営委員会 全体会議（予算及び実施計画書案の説明）
6-7月	ハンドメイドマルシェ実施要項作成・マルシェ募集・ご寄附依頼・チラシ作成
8月	第3回行事運営委員会（運営マニュアル確定、マルシェ募集確定、パンフレット） 広報・案内（町内会・寄附企業・南池田校区連合町会・各小学校）
9月	第4回行事運営委員会 全体会議（万町フェス全体説明）
20日	MANCHO fes 開催

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2 審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	和泉中央駅にも近く、まだまだ自然も残る市のシンボルストリート沿いに位置する和泉の「トカイナカ」を代表する地域にあり、エリア団体とテーマで活動する団体とともに地域の魅力を発信し、多くの来訪者を迎え、商売繁盛に繋がり、楽しさを感じて、魅力的で住みたくなるまちを目指したいと考えています。
② 継続性	町内会の運営組織により所有するグラウンドの活用事業の一環として、盆踊りでの寄付金、パンフレットへの広告料金、またキッチンカーやハンドメイドマルシェの出店料の徴収、直営店で行うカフェやロゴTシャツや飲料水の販売による収益など安定した収入により開催を継続します。
③ 実行性	2023年度から取り組んでいる事業で、町内会を核とした行事運営委員会が開催主体となることで実効性を担保します。また、公募の特別委員やスタッフ（会員を問わず）の方にも入って頂き、交流することで町会の役割など理解を頂く機会としています。
④ 協働性	行事運営委員会（コミュニティ）が開催の主催者となり、南池田校区連合会の後援も頂き、泉北線沿線のまちづくり団体、キッチンカー関連団体、JAZZ ストリート事務局、マルシェ開催団体など多くの団体との協働で取り組む事業として、地域の魅力づくりと発展に繋げ、市が進める来訪や定住を促進します。市外の団体ともキャッチフレーズ「SENBOKU Art Line 2026」を共有し、南海電鉄泉北沿線の活性化を図っています。
⑤ 公開性	イベントとなる会場は、屋外のオープンスペースであり、誰もが参加できます。会場近くに駐輪場を確保し駐車場は駅前周辺施設を利用して頂きます。また、事業開催の告知として、万町町内会の会員非会員に関わらず全世帯（1000世帯）にご案内し、南池田校区町会連合会の後援協力により全町会にチラシの回覧を行うとともに、南池田、緑ヶ丘、いぶき野小学校の全児童（1800人）にもチラシを配布します。また、アンケート調査結果でも町内会以外の方が50%参加
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>エリア型コミュニティとテーマ型市民組織との協働で開催してきたこのフェスも今回の申請で4回目となります。 参加者も増加傾向であり、認知度も評価も高くなって、子育て世代は勿論、シニア世代の参加も増えています。</p> <p>わたし達が目指すまちづくりは、テーマが違えど和泉中央周辺でイベントを行ってきた「和泉の国 JAZZ ストリートや和泉・久保惣ミュージアムコンソシアム」のまちの賑わい魅力づくりなど、テーマで活動する団体と、町会が持つ自治の役割との協働によるまちの活性化です。</p> <p>ここにある共通の目標は「誰もが訪れたい魅力あふれるまち」にすること。</p> <p>また、令和8年度からの新たな目標として、泉北線沿線で①アート、②音楽、③子育て、④まちづくり、⑤商工業、⑥コミュニティなど地域プラットフォームと、ゆるやかに繋がり、新たな共創が生まれることを目指して行きます。</p> <p>そして、ゆるやかに繋がるみんなで、泉北線の（仮称）「- 泉北アートライン構想 -」を提案し、泉北線の沿線が「出かける駅」・「帰る駅」から「来ていただく駅」になることです。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：THE 4th MANCHO fes.

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	700,000 円	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	40,000 円	マルシェテナント利用料金 (2,500 円)
	80,000 円	キッチンカー等出店料 (売上 10%)
	120,000 円	ゲーム等売り上げ
	130,000 円	カフェ、飲み物販売、Tシャツ販売等
	300,000 円	寄付金 (パンフレット広告料金)
	300,000 円	町会負担金
自主財源	10,000 円	団体会計
合 計	1,680,000 円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠 (数量、単価等)
消耗品費	145,000 円	プリンターインク、印刷用紙、企業ボード、風船、ロゴTシャツシルク印刷 (販売用)、飲物販売 (収益確保のため飲食エリアで販売)
印刷製本費	120,000 円	チラシパンフ (両面カラーA3：1,000 部 A4：2,000 部)
役務費	15,000 円	傷害保険 (50 円×150 人、150 円×50 人)
委託料	40,000 円	会場警備委託 4 人
使用料及び賃借料	1,080,000 円	テント 18 張り、テーブル 45 脚、イス 160 台 (400,000 円) ガーデンテーブルセット (丸テーブル・イス・パラソル) ×5 (45,000 円) 飲食、子育て世代休憩スペース (テント・テーブル・イス) (50,000 円) 入口アーチ、看板 (45,000 円) 上記の設営撤去運搬費 (160,000 円) 仮設ステージ (140,000 円) 音響設備 (90,000 円) バンジージャンプ (150,000 円)
消耗品費 (対象外)	215,000 円	スタッフ用 Tシャツ fes 買物チケット費 (400 人×500 円) 万町町内会会員世帯に当日の会場内で使える金券配布
食糧費 (対象外)	65,000 円	スタッフの飲物弁当等
合 計	1,680,000 円	
対象経費	1,400,000 円	1,400,000×1/2

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。